

●由良町の人口と世帯()前月比 人口6,244(-10) 男3,046(+1) 女3,198(-11) 世帯数2,747(+7) (平成27年4月末現在)

由良中学校生徒と摂南大学留学生の交流

今月号の主な内容

- ◎由良町プレミアム商品券を発行します ほか 2
- ◎腰痛・膝痛予防教室参加者募集のご案内 ほか 3
- ◎退職(失業)による特例免除制度について ほか 4
- ◎6月4日~10日は、『歯と口の健康週間』です ほか 5
- ◎『子育て世帯臨時特例給付金制度』のご案内 ほか 6
- ◎児童手当の現況届の受付が始まります!! ほか 7
- ◎文芸コーナー 8~9
- ◎「出張!減災教室」について ほか 10
- ◎由良町6月カレンダー 11
- ◎第26回由良町ソフトテニス大会 ほか 12

由良町プレミアム商品券を発行します

5,000円で1,500円お得!!

発行単位	1セット 5,000円 (500円×13枚) 2セット 10,000円 (500円×26枚)
販売限度額	1世帯2セットまで
発行部数	4,000セット
販売対象	由良町在住の方に限ります。
有効期限	7月1日～12月31日
販売方法	7月1日から由良町商工会で販売(売切れ次第終了) ※町内各地区に数回出張販売を予定しています。詳しい日程については後日お知らせします。

詳しいことについては、由良町商工会(TEL65-1432)又は産業建設課(TEL65-1203)までお問い合わせください。

第26回 元気ゆら!ふるさとフェスティバル

～見直そう・きり拓こう!ふるさと由良の見どころ・味どころ!～

26回目を迎える「元気ゆら!ふるさとフェスティバル」は、由良町の優れた観光資源や特産品を町民の皆様をはじめ多くの方に、広くPRすることを目的に開催します。

日時：6月7日(日) 午前10時～午後3時 荒天中止
場所：白崎海洋公園

ステージイベント

- 薮下将人さんによるミニライブ
- 吉本芸人「わんだーらんど」などによる漫才
- 紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会炬火採火式
- 餅まき など

ミニ商店街

- 海産物、農作物
- みやげ品、日用品の販売コーナー
- 飲食コーナー
- 企業、各種団体、行政活動PR など

(各種イベントについては、変更になる場合があります。)



※写真は昨年度の様子です。

詳しいことについては、由良ふるさとフェスティバル実行委員会事務局(産業建設課内 TEL65-1203)までお問い合わせください。

腰痛・膝痛予防教室参加者募集のご案内

あなたのお悩み解決します！！

腰や膝の痛みは、身体の老化を進ませてしまい、介護が必要な状態になったり、ひどい場合は寝たきりになる危険性もあります。ご自分やまわりの方でこういった痛みにお悩んでいる方はいませんか。

そこで、和歌山県立医科大学の整形外科の先生が開発した、『誰もが簡単にできる腰痛・膝痛健康体操』をこの機会に学び、痛みに「さよなら」しませんか。



体操の一部例

【日時・内容】

月 日		時 間	内 容
6月	17日(水)・23日(火)	午後 1時30分～3時	体力測定 腰痛・膝痛健康体操 個別相談
7月	1日(水)・15日(水)		
8月	5日(水)・19日(水)		
9月	2日(水)・16日(水)		

【場所】

由良町中央公民館 大研修室

【対象者】

概ね65歳以上の方 20名程度(要介護認定を受けていない方)
平成24・25年度の腰痛・膝痛予防教室に参加していない方が対象です。

【申込み締切り】

6月15日(月)

【申込先】

住民福祉課内 由良町地域包括支援センター(TEL65-0201)

詳しいことについては、住民福祉課内 由良町地域包括支援センター(TEL65-0201)までお問い合わせください。



○出願期間
6月15日～9月20日
(インターネット出願も受け付けています。)
資料のお取り寄せは無料です。

詳しいことについては、
放送大学和歌山学習センター
(☎073-431-0360)
までお問い合わせください。

放送大学
10月生募集のお知らせ

放送大学では、平成27年度第2学期(10月入学)の学生を募集しています。
放送大学はテレビ等の放送やインターネットを通して授業を行う通信制の大学です。
働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。
入学試験はありません。文学から科学まで幅広い分野を学べます。

退職（失業）による特例免除制度について

厚生年金に加入していた方が20歳以上60歳未満で退職（失業）すると、国民年金の第1号被保険者になるための手続きを行い、月額15,590円の保険料を納めることになります。

一方、保険料を納めることが経済的に困難な方には、申請によって保険料の納付を免除される制度があります。

免除制度を利用すると、保険料を納めなくとも、免除された期間は次のように扱われます。

- ◎ 老齢基礎年金・老齢厚生年金の受給資格期間に算入されます。
- ◎ 老齢基礎年金の2分の1の年金額が保障されます。
- ◎ 障害基礎年金・遺族基礎年金の受給資格期間に算入されます。

免除申請する年度又はその前年度に退職（失業）した方は、特例免除制度を利用できます。この特例免除では、通常審査の対象となるご本人の所得の状況を除外して審査が行われます。ただし、配偶者、世帯主に一定以上の所得があるときは免除が認められないことがありますのでご注意ください。

手続きは・・・

特例免除の申請には、住民福祉課へ「国民年金保険料免除申請書」を提出する必要があります。（申請書は住民福祉課にあります。）

手続きに必要なものは、①認め印 ②失業していることを確認できる公的機関の証明の写し（雇用保険受給資格者証、離職票等）となっています。

被扶養配偶者の方は・・・

配偶者の退職（失業）によって、国民年金保険料の納付義務が生じます。この被扶養配偶者だった方も、配偶者の方が上の特例免除に該当すれば、同時に免除申請をすることによって、免除が認められることになっています。

なお、免除された期間については、10年以内に「追納」をして、老齢基礎年金の年金額を増やすこともできます。

詳しいことについては、住民福祉課（TEL 65-0201）又は田辺年金事務所（TEL 0739-24-0432）までお問い合わせください。

地籍調査成果の登記完了について

平成24年度に現地調査を行った「大字畑の一部地区（字 ^{みのだに} 箕谷、^{くろこ} 黒高、^{ゆぶね} 湯舟、^{まわりだに} 廻り谷、^{しろいわ} ゴンソ、白岩）」の成果（地籍図・地籍簿）について、登記が完了しましたのでお知らせします。



詳しいことについては、産業建設課（TEL 65-1203）までお問い合わせください。

6月4日～10日は、『歯と口の健康週間』です

噛むことは、「肥満予防」「虫歯や歯周病予防」「脳への刺激」「がん予防」「胃腸の働きを促進する」「味覚の発達」「ストレスの軽減」「言葉の明瞭化」など、たくさんの効果があり、心や体にとっていいことばかりです。

日高管内では、地域の人々が元気にいきいきと生活できるように、健康づくりを地域全体で推進することを旨とし、『健康日高21』では、「個人の取り組み」や「個人を支える周囲の取り組み」を次のとおり設定しています。

☆個人の取り組み☆

- ・口の中の健康を守るために定期検診を受けます。
- ・むし歯・歯周病予防のためにデンタルフロス・歯間ブラシを併用して歯と歯ぐきの手入れをします。
- ・フッ化物配合歯みがき剤等、定期的にフッ化物を使用し、むし歯を予防します。
- ・家族ぐるみで定期検診のためのかかりつけ歯科医をもちます。
- ・むし歯や歯の抜けているところは、速やかに治療を受けて健康に噛めるようにしておきます。
- ・よく噛んで食べます。(ひと口30回以上)
- ・歯周病予防のために禁煙します。

☆個人を支える周囲の取り組み☆

- ・歯の健康づくりについてパンフレットの配布や広報等で紹介します。
- ・母子健康手帳交付時や妊婦健康診査等において、歯科教育を推進します。
- ・節目検診を実施します。(今年度40・50・60・70歳になられる方に受診券を発行します。)
- ・デンタルフロス・歯間ブラシについての知識を普及します。
- ・歯の健康事業の中で、6024(ロクマル・ニイヨン)運動(※)の意識を高めます。

(※)6024運動とは 60歳で24本の歯を残そうという、厚生労働省が定めた目標

◆いつまでも自分の歯で噛むためにも、日頃から口腔ケアに心がけましょう。



森林の立木を伐採しようとするときには

森林の立木を伐採しようとするときには、森林法に基づく伐採の届出などが必要です。無届、無許可による伐採をした場合、罰金に処される場合があります。

なお、1 ha (10,000m²) を超える森林の開発行為を行う場合は、県への許可申請(林地開発許可申請)が必要です。

●届出などの時期

■普通林の場合

- ・伐採する90～30日前までに届出が必要

■保安林の場合

- ・皆伐は、伐採面積の限度公表日から30日以内に県への許可申請が必要
- ・天然林の択伐は、伐採する30日以内に県への許可申請が必要
- ・間伐又は人工林の択伐は、伐採する90～20日前までに届出が必要

●無届で伐採を行った場合の罰則

■普通林の場合

- ・100万円以下の罰金に処される場合があります。

■保安林の場合

- ・150万円以下の罰金に処される場合があります。



詳しいことについては、産業建設課(TEL 65-1203)又は日高振興局地域振興部林務課(TEL 24-2912)までお問い合わせください。

『子育て世帯臨時特例給付金制度』のご案内

◎子育て世帯臨時特例給付金とは

子育て世帯臨時特例給付金は、消費税率引上げの影響等を踏まえ、子育て世帯に対して、臨時特例的な給付措置として実施されるものです。

支給対象者	・平成27年6月分の児童手当を受給される方 ※ ただし、 <u>特例給付</u> （児童を養育している方の所得が児童手当の所得制限限度額以上の場合に、児童1人当たり月額5,000円を支給しているもの） <u>を受給される方は、対象とはなりません。</u>
対象児童	・平成27年6月分の児童手当の受給対象となる児童
支給額	・対象児童1人につき 3,000円
申請先	・由良町役場住民福祉課 窓口
申請期間	・6月1日（月）～10月1日（木）
提出書類	・申請書（児童手当の現況届を提出していただく際に、 <u>窓口において記入していただきます。</u> ）

※ 「臨時特例給付金」(簡素な給付措置)や「子育て世帯臨時特例給付金」の“振り込め詐欺”や“個人情報の詐取”にご注意ください。

ご自宅や職場などに町や厚生労働省の職員などを名乗った郵便や電話がかかってきた際は、迷わずお住まいの町や最寄りの警察署（又は警察相談専用電話〔#9110〕）にご連絡ください。

詳しいことについては、住民福祉課(TEL65-0201)までお問い合わせください。

町・県民税及び国民健康保険税の納付書の送付についてのお知らせ

町・県民税の納付書について、昨年度までは、当初1期分及び全期分を送付していましたが、今年度から1期分から4期分の4枚の納付書を送付しますので、各納期限までに納付ください。

また、国民健康保険税の納付書については、昨年度までは各期別毎に送付していましたが、今年度から1期から10期までの10枚送付となりますので、各納期限までに納付ください。

今年度から納付書の発送は各税1回限りになりますので、納付書の紛失にはご注意ください。なお、紛失された場合は、ご連絡いただければ再発行いたします。



町税の納期限	町・県民税	第1期	6月30日(火)
	国民健康保険税	第1期	

詳しいことについては、税務課(TEL65-1802)までお問い合わせください。

児童手当の現況届の受付が始まります!!

現在、児童手当を受けている方は、毎年6月に「現況届」を提出しなければなりません。

この届は、6月1日における状況を記載し、児童手当を引き続き受ける要件があるかどうかを確認するためのものです。なお、この届が提出されない場合、6月以降の手当は支給されませんのでご注意ください。

◎提出期限

6月30日(火)

◎現況届に必要な添付書類

- ・児童手当受給者が厚生年金等の加入者の場合
→ 健康保険被保険者証の写し
- ・児童手当受給者が本年1月2日以降に由良町に転入された場合
→ 前住所地の市区町村長が発行する所得証明書(平成26年分)
- ・児童手当受給者と児童の住所が違う場合
→ 別居監護申立書、児童の世帯全員の住民票



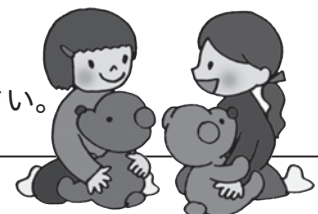
◎提出先

由良町役場住民福祉課窓口

詳しいことについては、住民福祉課(TEL 65-0201)までお問い合わせください。

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間!!

期 間	6月22日(月)から6月28日(日)までの7日間
時 間	午前8時30分から午後7時まで ※ ただし、土・日曜日については、午前10時から午後5時まで
電話番号	0120-007-110 (全国共通・無料)
相談内容	いじめや虐待などの子どもに関する人権なんでも相談 相談は無料で、秘密は厳守されます。法務局職員又は人権擁護委員が相談に応じますので、お気軽にご相談ください。



詳しいことについては、和歌山地方法務局人権擁護課内和歌山県人権擁護委員連合会(TEL 073-422-5131)までお問い合わせください。

公民館最新購入図書案内

中央公民館

★今月のイチオシ

『誓約』 薬丸 岳 幻冬舎

「あの男たちは刑務所から出ていますー
一通の手紙が、封印した記憶を甦らせる。一度罪を犯したら、人はやり直すことはできないのだろうか。罪とは何か償いとは何かを問いかける、究極のミステリー。」

・「恋する能楽」

小島英明 東京堂出版

・「土佐堀川」

古川智映子 潮出版社

・「マリコ、カンレキ」

林真理子 文芸春秋

・「嫌われる勇氣」

岸見・古賀 ダイヤモンド社

・「役者は一日にしてならず」

春日太一 小学館

衣奈会館

・「過ぎ去りし王国の城」

宮部みゆき 角川書店

・「鬼談」

京極夏彦 角川書店

・「農山村は消滅しない」

小田切徳美 岩波新書

・「ふしぎなともだち」

たじまゆきひで くもん出版

白崎会館

・「田園発港行き自転車 (上・下)」

宮本輝 集英社

・「地下水路の夜」

阿刀田高 新潮社

・「リバーズ」

湊かなえ 講談社

・「ぼくのまちをつくらう！」

杉山佳奈代 理論社

※これらの図書は、最近購入したものの一部です。

文芸コーナー

由良短歌会 四月詠草

彼岸過ぎ陽の射す畑に残されし白菜並びなべて花咲く
 くれなゐの花盛り咲く木瓜の木にかくれて一つ鶉の声する
 フロリングにワニのぬひぐるみ等置きて娘の一人暮らし始まる
 佛前に御水を供へをろがめば遺影の兄が今日もほほえむ
 彼岸入り老も若きも花持ちて小高き丘の墓地に登りゆく
 三人目の曾孫誕生命名は太郎と聞きて頬ゆるびくる
 花散るも芽吹き春は訪れる自然はめぐり人は老いゆく
 暖かき日の二、三日続くなり庭の李の花のま白さ
 雪柳触るればはらはら散る花を好みし友は逝きて二年
 晴天の続く四、五日休日の息子は黙々と荒田を返す
 こぎれいに生きむと思ふこの日頃庭の水仙盛りすぎゆく
 みかん畑廃園となし日々にして家庭菜園や花も楽しむ
 陽に照らふ一枚岩を眺めつつ父と二人で柚子うどん喰ぶ
 さまざまな病を抱へ待合の人らもきつと不安と思ふ
 末孫は学びを終へて就職す娘はつと言ひぬ「肩軽くなつたよ」
 息はづみ孫は合格告げにきて髪をなびかせ帰りゆくなり
 戦死せし父を知らぬ甥ごなり七十一歳にて逝くわれより若く
 みどり児は両手をひろげ喃語してわれを見つむるわれは見飽かず

竹中貞子
 二本松せつ子
 山下清美
 小川玲子
 中家かよ子
 細川ミチヨ
 大西克恵
 寺井牙子
 山下清美
 山崎清恵
 中家かよ子
 小川玲子
 浜田順子
 竹中貞子
 寺井牙子
 大西克恵
 山崎清恵
 中家かよ子
 小川玲子
 細川ミチヨ
 二本松せつ子

川柳 ゆら
「花見」

笑顔咲くサクラの下もとに集う人
人生でなにもなくても花見だけ
保育所の園児不在の花見席
公園の四季の花見のくの字腰
桜散る信号待ちの歩道にも
盃にさくらを浮かべ亡き夫に
満開のヒラリ花びらにぎりめし
だんごより花見がいいと言いくい
花によせ心をむけて花見客
花見すみ雨が降りだしほつとする
待ちかねたきれいに咲いた桜かな
お花見にちようちんの花空は星
桜咲くみんな花見楽しいよ
桜飯桜湯飲んで桜狩り
ホーホケキヨ桜と共に春を呼ぶ
爺ちゃんが唄って踊る花見酒
花吹雪歓声あげる花見客
初仕事花見のゴザを死守せよと
花に酔う平和な国を満喫す
お花見にゴミと空き缶置きみやげ

井口 高橋 井上 稲葉 中崎 磯崎 中口 白石 服部 中塚 森崎 中崎 山崎 坂口 田代 五嶋 宮井 山下 貴志 谷中
きよみ 義巳 充明 英子 枝美子 美千代 小夜美 清美 昭子 幸代 マサ子 文香 安子 進美 豊子 恭子 正子 きよみ 治郎 克己

由良俳句教室

(自選句・アイウエオ順)

釜茹での刑にぐったり鹿尾菜かな
里山も赤い小鳥も春霞
フリージャー一枝折りて野地蔵へ
桜てふ見世物でなきものに酔ふ
花人を電車に詰めて宵眠し
高速道近江平野の朧かな
雛仕舞ふやはらし風を残しをり
いくたびか新たな風に花吹雪
初つばめ我家の軒に姿見せ
東西の塔霞みわれ天平人
野の花に蝶に童に日の射して
雨後なれや重なり合ふて春子立つ
麓より花の大寺拝しけり
春の雲草食める牛群れ解かず
春風にためらふ背中押されけり
猫柳日毎増しゆく水の音
春彼岸「仏婦」最後の年回り
伊藤 秀一
上出 登喜子
上本 郁子
大野 おさむ
片山 綾子
北岡 ゆみ
小谷 かおり
小山 ひとみ
高橋 義巳
竹中 桃代
田淵 佳根
奈良 美恵
西川 初枝
広瀬 峰雄
室谷 俊次
柳岡 百合江
吉村 美恵子

「出張！減災教室」について

～知っておきたい【じしん・津波】のコト～

1 事業概要・目的

県内の小・中・高等学校や地域のイベント等にスタッフを派遣し、防災・減災に関する基礎的なお話し等を行い、県民の防災意識の向上を図ることを目的としています。

2 実施期間及び実施時間

実施期間は平成28年3月31日（木）まで、実施時間は原則9時から17時までですが、夜間の実施も可能です。

3 主な体験学習のメニュー

- (1) 地震体験車による地震体験
- (2) 地震・津波についての基礎講座
- (3) 家具固定に関する講座・実習
- (4) 避難所運営ゲーム等を用いた防災学習
- (5) 構造模型を用いた住宅の耐震化講座



4 申込み方法

開催希望日の2週間前までに、「出張！減災教室」申込書（役場総務政策課でも配布します。）にてお申込みください。

5 申込み・問い合わせ先

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
和歌山県総務部危機管理局危機管理・消防課
TEL 073-441-2273 FAX 073-422-7652

6 その他

- (1) 申込みされる方については、個人・団体を問いませんが、体験学習への参加人数は、10名以上でお願いします。
- (2) 体験学習終了後、アンケートへのご協力をお願いします。

自衛官候補生(男子)採用試験!!

自衛隊では、次のとおり自衛官候補生（男子）を募集しています。

- 応募資格 採用月に18歳以上27歳未満で日本国籍を有する男子
- 試験日 6月14日(日)・6月24日(水)
※いずれか1日

詳しいことについては、自衛隊御坊地域事務所（TEL 23-0020）までお問い合わせください。

自衛官募集相談員の紹介!!

自衛官募集相談員は、自衛官志願者と町・自衛官との架け橋となり、自衛隊に関する情報提供、相談、アドバイスなどを行っています。自衛隊を目指している方、興味のある方は、お気軽にご相談ください。

- 自衛官募集相談員
井上 充明（いのうえ みつあき）
携帯電話：090-9059-0086

由良町6月カレンダー

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
5月31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日
	<ul style="list-style-type: none"> ・児童手当現況届受付開始日(役場) ・子育て世帯臨時特別給付金申請開始日 ・人権擁護委員の日特設相談所開設(役場) ・固定資産税 第1期又は全期前納、軽自動車税 全期分納入期限 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康相談(衣奈会館) 	<ul style="list-style-type: none"> ・育児相談 ※子育て支援センター(ゆらこども園内) 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康相談(中央公民館) 		
	可燃ごみ1	可燃ごみ2	プラスチックごみ	可燃ごみ1	可燃ごみ2	
7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日
<ul style="list-style-type: none"> ・第26回元気ゆら!ふるさとフェスティバル 			<ul style="list-style-type: none"> ・離乳食教室(中央公民館) 	<ul style="list-style-type: none"> ・無料法律相談(中央公民館) 		
	可燃ごみ1	可燃ごみ2	不燃ごみ	可燃ごみ1	可燃ごみ2	
14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日
			<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみ(南・江ノ駒) 			
	可燃ごみ1	可燃ごみ2	資源ごみ1	可燃ごみ1	可燃ごみ2	
21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日
<ul style="list-style-type: none"> ・総合健診(衣奈会館) 			<ul style="list-style-type: none"> ・2歳6か月児歯科健診(白崎会館) ・粗大ごみ(衣奈) 			
	可燃ごみ1	可燃ごみ2	資源ごみ2	可燃ごみ1	可燃ごみ2	
28日	29日	30日	7月1日	7月2日	7月3日	7月4日
<ul style="list-style-type: none"> ・衣奈小学校廃品回収 		<ul style="list-style-type: none"> ・児童手当現況届受付締切日(役場) ・介護保険料第1期分納期限 ・町・県民税 第1期、国民健康保険税 第1期納入期限 				
	可燃ごみ1	可燃ごみ2	プラスチックごみ	可燃ごみ1	可燃ごみ2	

ごみ収集日1の地区…横浜・網代・衣奈・小引・戸津井・三尾川・糸谷・吹井・柳原・黒田
 ごみ収集日2の地区…里・南・阿戸・江ノ駒・門前・畑・中・大引・神谷
 ※ごみは、収集日当日の午前2時まででに所定の場所にお出してください。
 詳しいことについては、役場(TEL 65-0200)までお問い合わせください。

第26回由良町ソフトテニス大会

第26回由良町ソフトテニス大会が4月29日（水）に由良中学校多目的コートで開催され、町内外から参加者が集まり、熱戦を繰り広げました。入賞者の方は左の方々です。（敬称略）

Aクラス（一般）

優勝 畑 絢斗・大岡 勇貴
 準優勝 野田 健一・玉置 公亮
 3位 新谷 直哉・武田 侑士
 3位 西田 忠司・堀内 幹太

Bクラス（男子）

優勝 竹野 恭平・中村 晃輝
 準優勝 日野 汰一・鳥居 利成
 3位 寺下 結人・白樫 大空
 3位 松本 惇義・森口 愛斗

Bクラス（女子）

優勝 山下 二千翔・前本 真弥
 準優勝 菅原 稀香・山中 仁美
 3位 曾根 愛恵・白樫 若奈
 3位 中井 志穂・駒場 紋芽



由良中学校生徒と摂南大学留学生の交流

由良中学校1年生49人と摂南大学短期留学生14人の交流活動が、4月22日（水）由良中学校において行われました。1年生と一緒に教室で昼食をとったり、ドッジボールや「ゆうRECでべその会」の協力のもとジャンケンゲームなどのレクリエーションを楽しみ、交流を深めました。

摂南大学短期留学

生は、他にも中地区の地域交流施設「ゆらつと紀州」や白崎海洋公園にも立ち寄り、由良町での研修を終えました。

